

令和 7 年 4 月 21 日（月） 中央学校給食センター

【献立名】 麦ごはん 牛乳 鶏肉の照り焼き ごまじゃこ和え
月菜汁 昆布大豆（小・中）



【ひと口メモ】

食事の挨拶の意味を知ろう

（感謝の心）

みなさんは、食事の前に「いただきます」、食事の後に「ごちそうさま」が言えていますか。

給食は、野菜やお米などを作ってくれている人、朝早くから食べ物を給食センターまで運んでしてくれる人、料理を作ってくれる人、働いてくれているお家の方など、大勢の人のおかげで給食はできています。

また、たくさんの動物や植物の命をいただいていることを忘れないためにも、あいさつは大切です。「いただきます」、「ごちそうさま」を感謝の心をこめて言いましょう。

令和7年 4月 21日(月) 第二学校給食センター

(献立名) 麦ごはん 牛乳 白身魚の香味揚げ
小松菜のごまドレッシングあえ かきたま汁



【ひとロメモ】

こよみの季節の言葉、穀雨について知ろう

(食文化)

「立春」「夏至」など季節を表す言葉の一つに「穀雨」があります。4月20日が「穀雨」でした。

「穀雨」は春のやわらかい雨が降りそそぎ、穀物の種が成長するころといわれ、この日を目安にして田植えなど農作業の準備に取りかかる農家も多いそうです。穀雨は、多くの花や野菜の種まきをするのにとてもよい時季だからです。

また穀雨に入ると、昔から「アシが芽を出し始める」「霜がふりそそぐのが終わる」「ぼたんの花が咲く」といった自然の変化が見られるともいわれてきました。ぜひ、みなさんも身の回りの自然を注意して観察し、季節の移り変わりを感じてみましょう。

令和 7 年 4 月 21 日 (月)

飯山学校給食センター

【献立名】 麦ごはん 牛乳
鶏肉のてり焼き ごまじゃこあえ
春の月菜汁 (中)アーモンド

《今日の丸亀産の食材》

チンゲン菜 キャベツ 玉ねぎ 葉ねぎ



【ひと口メモ】

食事のあいさつについて知ろう

(勤労と感謝)

私たちは生きていくために、食べ物として、動物や植物の命をもらっています。野菜や魚、家畜などは、食べるために栽培されたり養殖されたり、育てられています。そのため食事の前には、たくさんの命をいただきます、という意味をこめて、「いただきます」のあいさつをします。

では、「ごちそうさま」はどうでしょうか？ごちそうさまの『馳走』は漢字で書くと「馳せる」、「走る」と書きます。どちらも急いで走るという意味合いのある言葉です。昔は今と違って食事を作るためには遠くへ走り回って、食材を用意しなければなりませんでした。また、その食材となるものを作り、育てている人も走り回って忙しく仕事をしています。たくさんの人たちが駆け回って、自分達が食事を食べられることへの感謝をこめた言葉が、「ごちそうさま」です。

この二つのあいさつには心をこめて言いたいですね。